

令和元年度
香川県・陝西省友好県省提携25周年記念
香川県友好代表訪問団（香川県議会）

報告書

令和元年9月3日～6日
中華人民共和国（陝西省）

1 訪問目的

平成6年に中国陝西省と「友好県省提携に関する協定書」を締結して、25周年という節目の年であり、両県省の友好交流の絆を一層深めるため、陝西省を訪問する。

陝西省では陝西省政府等を訪問するほか、かつて本県に国際交流員や海外技術研修員として滞在した方等との交流の場を設け、旧交を温める。

2 訪問場所

中華人民共和国（陝西省）

3 訪問期間

令和元年9月3日から9月6日までの4日間

4 訪問者

大山 一郎
山本 直樹
辻村 修
竹本 敏信
佐伯 明浩
谷久 浩一
松原 哲也
氏家 孝志
松本 公継
白川 和幸

随行職員

香川県議会事務局 次長 重安 修児
同 総務課 副主幹 稲田 好孝

5 日程

	月 日	地 名	時刻	内 容
1	9月3日 (火)	香川県 上海市 西安市	13:00 13:55 17:20 19:45	高松空港 発 上海浦東空港 着 上海浦東空港 発 西安咸陽空港 着 【西安市 泊】
2	9月4日 (水)	西安市	10:30 15:30 18:30 19:00	陝西省人民代表大会表敬訪問 中国(陝西)自由貿易試験区 西安国際港務区視察 中国共産党陝西省委員会書記及び 陝西省省長表敬訪問 県議会と陝西省人民代表大会常務 委員会との友好交流協議書締結 【西安市 泊】
3	9月5日 (木)	西安市 上海市	8:30 10:30 12:00 15:00 18:00 20:20	青龍寺遺跡庭園視察 西安碑林博物館視察 元国際交流員・海外技術研修員 との交流会 西安植物園での記念植樹 西安咸陽空港 発 上海浦東空港 着 【上海市 泊】
4	9月6日 (金)	上海市 香川県	8:45 12:00	上海浦東空港 発 高松空港 着

6 行事及び訪問時の内容

(1) 陝西省人民代表大会表敬訪問

9月4日(水) 10:30~11:00

陝西省人民代表大会を表敬訪問し、常務委員会 郭 大為 副主任から歓迎と、香川県・陝西省友好県省提携 25 周年を記念する来訪について謝意が示された後、陝西省の概要及び陝西省人民代表大会等について説明を受けた。

①陝西省について

陝西省は、北部の陝北、中部の関中、南部の陝南の 3 地区から成り、陝北は石油、天然ガスなど天然資源に恵まれていることから、陝西省は石油ガス生産量が中国一である。関中は人口が多く、全省人口の 63% を占める。陝南は自然豊かで、森林率が 50%以上を占め、ジャイアントパンダ、キンシコウ、トキなど多くの珍しい動物が生息している。

②陝西省人民代表大会について

- ・1949 年に中国共産党が結成、1954 年に全国人民代表大会が設置された。
- ・1979 年に陝西省人民代表大会が設置された。省人大の常設機関として常務委員会が 2 か月に 1 回開催されている。省人大は主に、立法権、監督権、重要な事業の決定権(予算決定権)、人事任命権の 4 つの役割を有している。
- ・人民代表大会は一院制、共産党は一党制をとっているが、幹部が汚職で失脚するケースが多く、権力の監視方法は日本に学ぶべき点が多いと考えており、日本の手法を取り入れ、より良い制度にしたい。

③その他

昨年 7 月、衆議院の大島議長が陝西省を来訪されたが、国レベルの議会の交流だけでなく、地方議会同士の交流も大事と考えている。お互いの良いところを学び合い、利点を取り入れて成長させることが重要。そのため、今日の夕方、陝西省人民代表大会常務委員会と香川県議会の友好交流協議書の締結を行うことになった。双方の発展のため、協力関係を強め、互いの友情を深めたい。

※ 表敬後、郭 大為 副主任の案内で、省人代常務委員会(議場)を視察



表敬訪問会場



大山議長と郭副主任

(2) 中国（陝西）自由貿易試験区（西安国際港務区）視察

9月4日（水）15:30～16:45

中国（陝西）自由貿易試験区（西安国際港務区）を視察のため訪問し、党工委 陳 博 副書記から、中国～ヨーロッパ間を走る高速鉄道貨物列車「長安号」の運営センターで長安号の運行実績のほか、試験区での経済活動など、以下の説明を受けた。

- ・当該試験区は中国北西部唯一の自由貿易試験区として、2017年4月に設置。全国に先駆けて試験的に区域内における金融規制緩和、サービスの外資への開放拡大、通関業務の簡素化等を実施するもので、中国全国規模での更なる改革開放政策の模索が全体目標。試験区は当該区を含め、中国国内の12ヶ所に設けられている。
 - ・2019年3月現在、当該区内には外国企業347社を含む4万694社・組織が進出しており、2018年の内外貿易額は2,649億元に達し、陝西省の輸出入総計の75%を占め、省の経済発展における最重要エリアである。
- ※ 説明の後、西安国際港務区内の民間企業（西安愛菊粮油公司：主に食用油を取り扱う企業）の物流基地を視察。また、視察後に議長と知事が、地元テレビ局の取材を受けた。



西安国際港務区を経由する鉄道貨物での国内・国際物資輸送についての説明

(3) 中国共産党陝西省委員会 胡 和平 書記 及び 陝西省人民政府 劉 国中 省長を表敬訪問、並びに香川県議会と陝西省人民代表大会常務委員会との友好交流協議書の締結

9月4日（火）18:30～19:00

西安市内のホテルにおいて、中国共産党陝西省委員会の 胡 和平 書記、及び、陝西省人民政府の 劉 国中 省長を表敬訪問し、胡 和平 書記から、香川県代表団への歓迎の意が示された後、陝西省の今後の展望などについて説明を受けた。

- ・陝西省は、「一帯一路」政策の重要拠点であり、中枢経済、門戸経済、流動経済の3つの改革開放を進めている。
- ・日中友好にも古くから取り組んでおり、歴史も長い。青龍寺で学んだ空

海和尚など多くの遣唐使、遣隋使が長安を訪れたことが、両国の友好交流の始まりとなった。

- 今年6月、大阪サミットで習近平国家主席と安倍首相が会見し、両国の友好関係を深めていくことで合意した。また、習主席は陝西省出身で、若い頃、7年間陝西省で勤務していたこともあり、西安市や陝西省がさらに発展するものと期待している。
- 今年は香川県と陝西省の友好提携25周年であり、一連の交流を企画。3月には香川県の大学生訪問団と陝西省の高校生代表団が相互に往来し、4月には陝西省人民代表大会の代表団が香川県を訪問し、瀬戸内国際芸術祭2019の開幕式に参加した。5月には、西原副知事と代表団に、一带一路貧困削減フォーラムへ参加いただいた。また、8月には香川県高校生サッカー代表団が陝西省を訪問するなど、活発な交流が両県省の友好関係を深め、相互理解を深めている。
- 良好な中日関係は世界平和の維持のため、また、両国が共同で発展していくためにも重要である。陝西省と香川県の友好関係は25周年を迎え、人々の往来はより活発になり、経済協力はますます密接になっている。
- 中日関係の発展、香川県と陝西省の友好関係の発展に尽力したい。私はかつて東京大学に留学し、3年間勉強して博士号を取得した。その後、しばらく日本の企業で働き、香川大学を訪問したこともある。
- 陝西省は中日関係、香川県との友好関係を重視している。
- 陝西省は現在発展のため、非常に重要な時期にあり、ぜひ両県省の友好関係を深めたい。

胡 和平 書記、劉 国中 省長への表敬後、場所を移して、山本 直樹 香川県議会日中友好議員連盟会長と、郭 大為 陝西省人民代表大会常務委員会副主任が署名のうえ、『香川県議会と陝西省人民代表大会常務委員会との友好交流協議書』《別添》が取り交わされた。



表敬訪問会場



友好交流協議書の署名締結

(4) 青龍寺遺跡庭園視察

9月5日(木) 8:30~10:00

本県と陝西省との友好交流の礎となった青龍寺の遺跡庭園を訪問し、庭園内の遺跡博物館、空海記念碑、恵果空海記念堂などを視察した。

なお、1982年に空海記念碑等を建立した際には、遺跡庭園の周囲は何もない平原であったが、その後、陝西省政府による整備が進められ、現在は遺跡と公園を兼ね備えた観光地となっている。

また、この庭園には四国4県等が寄贈した桜が植えられており、桜の開花時期には、多くの花見客で賑わうとのことである。



恵果空海記念堂



空海記念碑

(5) 西安碑林博物館視察

9月5日(木) 10:30~11:30

郷土の先人である、大平正芳元首相が揮毫した書を所蔵する西安碑林博物館を視察。当該博物館は、宋の時代に建てられた孔子廟を利用し、1950年に創建された博物館であり、王羲之、顔真卿など歴代書家の書が彫られた石碑など、2,000点以上が収蔵、展示されている。

また、1979年に大平正芳元首相が当該博物館訪問の際に揮毫した「温古知新」の書を特別に拝観することができた。(通常は金庫で保管され非公開)



博物館収蔵品の視察



大平元総理の書の拝観後

(6) 元国際交流員・海外技術研修員との交流会

9月5日(木) 12:00~14:00

西安市内のホテルにおいて、国際交流員・海外技術研修員経験者などに加え、交流員等が来県時にお世話をされた縁で交流のある「仏生山国際交流会」、「綾川国際交流会」からの参加者を加え、交流会が開催された。

この交流会に参加した、元国際交流員・海外技術研修員等から「香川での古い知人や、交流員・研修員の仲間たちに会うことができ、友好の絆を感じる事ができた。」、「香川での経験が帰国後の仕事に活かされている。」、「今後も香川県と陝西省の友好の架け橋として協力していきたい。」等の意見が示された。



交流会会場



議長の挨拶

(7) 西安植物園での記念植樹

9月5日(木) 15:00~15:45

陝西省が管理する西安植物園内の、2017年に新設された国際友誼園において、友好県省提携25周年を記念し、また、末永く友好交流が続くことを祈念して、陝西省の徐大彤副省長とともに、両県省の交流の象徴として、桜の木を記念植樹を行った。



記念植樹の様子

7 成果と今後の取組み

今回の陝西省訪問は、行政機関同士の友好提携である「香川県・陝西省友好県省提携」の25周年を記念するとともに、今後、更なる友好交流の深化を図るため、新たに、議会同士の交流促進について定めた『香川県議会と陝西省人民代表大会常務委員会との友好交流協議書』が取り交わされた。この協議書の締結により、今後、議会間及び議員間の交流についても、これまで以上に活発になるものと思われる。

また、今回の訪問に合わせて、交流の契機となった弘法大師空海ゆかりの「青龍寺遺跡庭園」を視察し、先人の築いてきた交流の歴史の重要性を改めて認識するとともに、「一带一路」政策の中国北西部唯一の試験区である、陝西自由貿易試験区を視察し、中国国内から旧ソ連・ヨーロッパへの物流拠点として、成長を目指す陝西省の経済戦略を確認することができた。

さらに、元国際交流員・海外技術研修員等との交流会では、陝西省内から32人の元国際交流員等が集まるとともに、彼らが香川県滞在中にお世話をされた等で交流のある「仏生山国際交流会」、「綾川国際交流会」の14人が参加し、交流のすそ野を広げるとともに、元国際交流員等に香川県に関する情報発信や、中国との橋渡しの役割について、これまで以上に取り組んでもらえるよう依頼した。

このほか、9月4日の表敬後に、知事から、陝西省共産党トップである胡 和平 書記に対し、来県の招聘状を送るなど、将来に向けた交流の促進につながるものであり、政策立案、国際交流について大いに役立つものとなった。

日本国香川県議会と
中華人民共和国陝西省人民代表大会常務委員会と
の友好交流協議書

日本国香川県議会と中華人民共和国陝西省人民代表大会常務委員会（以下「双方」とする。）とは2019年9月4日に友好交流協議をまとめ、下記の内容に同意する。

一、双方の代表者が相互訪問する体制をつくり、交流と協力の具体的内容を共同で決定し、両県省友好関係の健全な発展を推進する。相互訪問の時期は双方が協議して決定し、必要な費用は対等の原則により取り決める。

二、双方の関連委員会間の部門交流を促進する。双方は代表団の相互派遣等の形により、共通の関心分野における交流を行う。上記の交流に要する費用は対等の原則により取り決める。

三、双方は陝西省人民代表大会及び香川県議会の強みを十分に発揮し、両県省の教育、文化、観光、環境保護などの分野における交流と協力を支持し、推進する。

四、陝西省人民代表大会常務委員会民族宗教僑務外事工作委员会と日本国香川県議会事務局は、双方の代表者が連絡を保持し、具体的な交流項目の実施を担当し、相互に情報や資料を交換する。

五、本協議書は日本語及び中国語によりそれぞれ二部作成し、両言語の文書は同等の効力を有する。

日本国香川県議会

中華人民共和国陝西省人民代表大会

日中友好議員連盟会長

常務委員会副主任

山本直樹

郭大为